

# U-リペアフロー

U-リペアフローは、オールプレミックスタイプの断面修復用ポリマーセメントモルタルです。流動性に優れ狭い空隙にも充填することができます。また、一般の充填材(グラウト材)に比べ、付着性に優れ、施工後の再劣化、再剥落を抑制することができます。

## 特長

### 1 施工性

オールプレミックスのため、現場では水と練り混ぜるだけです。また、十分な流動性を示し、細かなすき間にも容易に充填することができます。

### 2 耐ひび割れ性

収縮が非常に小さく、寸法変化が安定しているため、また、特殊繊維入りのため、耐ひび割れ性に優れています。

### 3 耐久性

既設コンクリートとの付着性に優れ、施工後の再劣化、再剥落を抑制することができます。



## 用途

- 橋脚・梁・高欄、床版、トンネル及び建築物(天井・壁・床)など劣化したコンクリート構造物の断面修復【充填工法または型枠注入工法】
- 鉄筋コンクリートのかぶり部分の補修(増し厚など)

## 荷姿・性状

荷姿 25kg/袋  
樹脂粉入り  
特殊繊維入



U-ミックス#70Fの商品名を変更いたしました

## 標準配合

配合	U-リペアフロー	水	練上がり量
1袋あたり	25kg	4.0~4.2kg	約13.5L
1m <sup>3</sup> あたり	1875kg(75袋)	300~315kg	約1000L

## 物 性

)本試験値は、備考欄記載の規格に準拠し、第三者試験機関にて測定した結果です。

### ■無収縮モルタルとしての性能

試験項目	試験体の履歴条件	試験値 <sup>1)</sup>	試験方法
混練水比	—	16.5%	JIS R 5201のフローコンを使用
フロー値 (mm)	—	300	
J <sub>14</sub> ロート流下値	—	10 ± 2秒	
ブリージング (%)	—	0%	
凝結時間	始発	—	JHS-312 1999 準拠 「無収縮モルタルの規格」
	終結	—	
無収縮性 (%)	—	1.20%	
鉄筋との付着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	—	2.41	

### ■断面修復材としての性能

固化時間	—	7時間31分	JHS-416 2004 準拠 「断面修復材の規格」
硬化収縮性 (%)	—	0.07	
熱膨張性 (/ )	硬化収縮試験後	1.53 × 10 <sup>-5</sup>	
	湿潤時	2.40	
コンクリートとの付着性 (N/mm <sup>2</sup> )	耐アルカリ性試験後	2.47	平成13年度 国交省告示 第1372号準拠 「建築基準法」
	温冷繰り返し試験後	2.18	
	圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	—	
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	—	11.6	
接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	—	2.22	
接着耐久性 (N/mm <sup>2</sup> )	温冷繰り返し試験後	1.61	

## 施工手順

### ① 下地処理

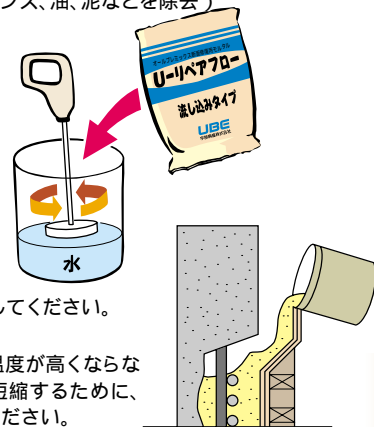
- 腐食および脆弱部分等をはり取り、健全なコンクリート面を露出させてください。圧縮エア、高圧水洗などで施工面を清掃してください。
- 鉄筋が錆びている場合は、防錆処理を行ってください。(当社品「U-ペースト」を推奨)
- コンクリートが劣化していない場合でも、施工面を清掃してください。(コンクリート表面のレタンス、油、泥などを除去)

### ② 型枠の取付け

- 型枠の取付けは、モルタルの側圧、自重及び床版の動きに耐えられるような構造にしてください。

### ③ 練り混ぜ

- 練り混ぜは、ハンドミキサーまたはグラウトミキサーを使用してください。
- 練り混ぜ容器(グラウトミキサーの場合はミキサー内)に所定量の水を入れてください。
- ハンドミキサーを回転させながら(グラウトミキサーの場合は攪拌羽根を回転)、「U-リペアフロー」を徐々に投入し、均一に練り混ぜてください。
- 混練時間は3分間を目安としてください。練り混ぜ後のモルタルは、直ちに充填してください。



### ④ 充 填

- 充填は、流し込み、ポンプ注入などにより、充填箇所に空気が残らないよう注意しながら充填してください。
- 充填時のモルタル温度は、暑中において35 以下、寒中において10 以上の範囲とします。
- 充填箇所及びモルタルが接する周囲部分の温度が高い場合は、覆いまたは散水などを行って、温度が高くないように注意してください。暑中において、複数袋のモルタル量が必要な場合は、作業時間を短縮するために、グラウトミキサーをお奨めします。ハンドミキサーによる場合は、練り混ぜを複数容器で行ってください。

### ⑤ 養 生

- 表面の乾燥、雨打たれ、直射日光による温度上昇及び冷気による温度低下等、硬化に悪影響が予測される場合は、シート等の覆いを流し込み面に被せ、養生を行ってください。
- 養生期間中は、振動や衝撃などを与えないように注意してください。



#### 使用上の留意事項

- 保管は、パレット積み(屋内で床面より10cm以上すき間を確保)とし、雨露のかわらない、湿度の少ない場所に保管してください。
- 製品の使用期限は、製造日より4ヶ月以内です。
- 一旦開封した製品は即日使いきってください。
- 混練後、30分以内に使用し、練り足し、加水による練り直しは避けてください。
- 混練水は上水を使用し、現場でセメント、砂等を追加混合しないでください。
- 酷暑(35 以上)での施工は製品が急結する恐れがありますので、試し練り等により、必要な可使用時間を確認してください。
- 可使時間が短いと判断される場合は、混練水に冷水を使用してください。

#### 安全上の注意事項

- 取り扱いの際には目や皮膚などへの付着を防止するための保護具(眼鏡・手袋)を使用してください。
  - 混練時には、製品を吸い込まないようマスク等を使用してください。
  - 口に入らないよう注意して作業してください。
  - 目に入った場合：清浄な水で15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。
  - 皮膚に付着した場合：汚れた衣服や靴を脱ぎ、付着した部分を水又はぬるま湯で洗い流してください。
  - 飲み込んだ場合：水で口の中を洗い、直ちに医師の診断を受けてください。
- 詳細につきましては、MSDS(製品安全データシート)をご参照ください。

本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

## 宇部興産株式会社

建設資材カンパニー 建材販売部 建材販売グループ  
〒105-8449 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーパンスN館  
TEL(03)5419-6205 FAX(03)5419-6269  
<http://www.ube-ind.co.jp>

大阪建材支店 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-2-16(桜橋東洋ビル) TEL 06-6346-1403  
名古屋建材支店 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-10(アーバンネット名古屋ビル20F) TEL 052-961-1375  
広島建材支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22(広島興銀ビル) TEL 082-244-7234  
九州建材支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-24(天神セントラルプレイス) TEL 092-781-2309  
東北建材営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3(鹿島広業ビル) TEL 022-262-6235  
札幌建材営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 TEL 011-784-8183

販売取扱店

技術の翼  
革新の心  
Wings of technology  
Spirit of innovation

UBE